

水源地域整備室関係

1 水源地域整備事業（水特事業）

水源地域対策特別措置法に基づき、思川開発事業（南摩ダム）に伴う水源地域整備事業として、県及び関係部署と調整を図り事業を推進した。

事業名	実施内容	関係部署
市道8220号線改良事業	道路改良工事	整備課
林道室瀬線改良事業	測量設計、用地測量	林政課
林道栗沢線改良事業	全体計画、測量設計、用地測量 開設工事	林政課
上南摩町簡易水道事業	配水管新設	水道課
水源地域振興拠点施設整備事業	温泉分析業務に伴う附帯、敷地 造成工事、用地・補償費	水源地域整備室

2 思川開発施設基金事業（基金事業）

水没移転者の生活再建や水特事業の補完事業として、利根川・荒川水源対策基金の思川開発施設基金事業を活用し、新温泉開発事業と地域交流施設等振興対策事業を行った。

新温泉開発事業

事業名	事業内容	事業費
水源地域振興拠点施設温泉 動力装置許可申請業務委託	水源地域振興拠点施設の温泉動力装置 (ポンプ) 設置に必要な申請書類作成	330,000 円

地域交流施設等振興対策事業

事業名	事業の概要	対象	実施時期
施設PR経費事業 PRイベント	施設等の機能や特徴について、PRすることで地域の活性化に寄与する。	一般(県内外在住5組)	R4.9.10~R4.9.11
水源林保全啓発事業 上下流交流	水源地住民と受益地住民が交流し、水源地域の理解を深める。	下流県と水源地域	R4.8下旬 ※新型コロナで中止
水源林保全啓発事業 森林活動人材育成 セミナー	過疎化・高齢化による林業の深刻化を理解し、担い手を育成する。	一般(森林施業担い手12名)	R4.12.3 12.4 12.10(3日間)

3 水源地域振興拠点施設整備事業

地元代表者で構成する整備検討委員会を2回開催し、意見の取りまとめを行った。また、次の業務を実施し、事業の進捗を図った。

事業名	事業内容	事業費
温泉分析業務に伴う附帯工事	温泉分析に伴う揚湯ポンプ設置・撤去、仮囲い等	1,298,000 円
敷地造成工事（前払金分）	敷地造成工、雨水排水工、植栽工、園路広場工	87,000,000 円
土地購入費（前年度から繰越し）	取得面積：52156.97 m ² 民地18名+国有地	163,304,044 円
物件移転補償費（前年度から繰越し）	対象者：5名 既設井戸、立竹木等	15,850,638 円